



10/16

開催
参加費無料
どなたでも
ご参加頂けます

第3回 持続可能な“暮らしの足”を考えるフォーラムin東北 2018秋

テーマ

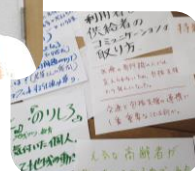
助け合い送迎でつくる豊かな地域の移動

きめ細かく住民に優しい移動手段確保のために、住民の“助け合い送迎”の役割が注目されています。

助け合い送迎に活かすことのできる様々な「制度」を重ね合わせて活用している地域の事例を学び、持続可能な移動手段確保の形を一緒に考えましょう。



これまでのフォーラムの様子



開催概要

日 時 | 2018年**10月16日** (火)
13:30-16:30 (13:00開場)

会 場 | 東北学院大学土樋キャンパス
ホーイ記念館 ホール

参加費 | **無料**

定 員 | **100名**

対 象 | **どなたでもご参加頂けます**

テーマに関わる、また関心のある
行政職員、交通事業者、NPO関係者、
介護福祉関係者、住民団体等の
皆様のご参加をお待ちしております

申込締切 | 2018年**10月12日** (金) まで

申込方法 | チラシ裏面をご確認下さい

プログラム

開会挨拶

原田浩一氏 (復興庁 参事官)

主旨説明

昨年度フォーラムの報告

村島弘子氏 (移動支援Rera 代表)

第一部・基調講演

地域が中心の持続可能な交通システムとは

～複数の制度・組織の連携により、持続可能な地域の足を確立する～

吉田樹氏 (福島大学人文社会学群経済経営学類 准教授)

第二部・パネルディスカッション

持続可能な地域の支えあいの移動システムの確立に向けて

- ・佐野敬子氏 (飯能市 市民生活部 交通政策室 室長)
 - ・若菜千穂氏 (いわて地域づくり支援センター 常任理事)
 - ・伊藤みどり氏 (全国移動サービスネットワーク 事務局長)
- コーディネーター：吉田樹氏 (前掲)

閉会 交流会 (名刺交換会)

主 催：「持続可能な“暮らしの足”を考えるフォーラムin東北2018秋」実行委員会

(特定非営利活動法人いわて地域づくり支援センター／特定非営利活動法人移動支援Rera／特定非営利活動法人地星社／
福島大学経済経営学類吉田研究室／特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム／一般社団法人みやぎ連携復興センター)

共 催：東北学院大学地域共生推進機構／日本福祉のまちづくり学会地域福祉交通特別研究委員会

本フォーラムは復興庁平成30年度被災者支援コーディネート事業の一環で実施します

お申込み方法

ウェブサイトからお申込みの場合

みやぎ連携復興センターウェブサイト、
または下記QRコードから参加申し込み
フォームにアクセスの上、必要事項を
入力の上お申込みください。



メール/FAXからお申込みの場合

①氏名 ②所属・役職 ③連絡先（電話・メール）、
④事前アンケート「地域支えあいの移動に関して、困っ
ていること、登壇者に聞いてみたいことは何ですか」の4点を
ご記入の上、下記事務局までご連絡ください。

問い合わせ先

持続可能な“暮らしの足”を考えるフォーラムin東北2018秋
事務局（一般社団法人 みやぎ連携復興センター内）

担 当：石塚、高橋、沖澤 メール：info@renpuku.org

電 話：022-748-4550 FAX：022-748-4552

WEB：「みやぎれんぶく」で検索してください

会場のご案内

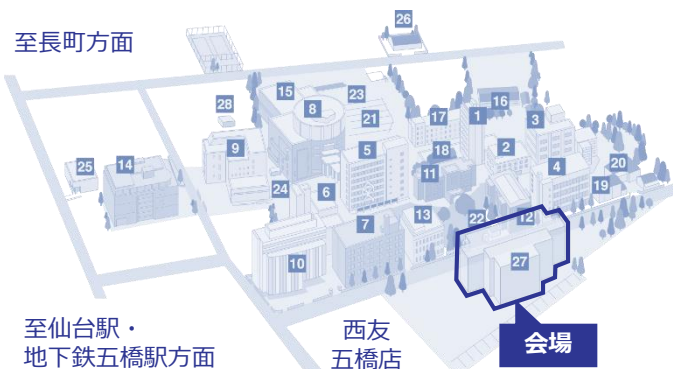
東北学院大学土樋キャンパス

ホーイ記念館 ホール

〒980-0022 仙台市青葉区五橋2丁目7-25

- ・JR「仙台駅」から徒歩約20分
- ・地下鉄南北線「五橋駅」または「愛宕橋駅」から徒歩約5分
- ・バス停「五橋駅」から徒歩約5分
- ・無料駐車場はありません。周辺の有料駐車場をご利用下さい
- ・下記地図右下の㊸番がホーイ記念館です
- ・西友五橋店が同じ並びにあります

至長町方面



至仙台駅・
地下鉄五橋駅方面

西友
五橋店

会場

【10月16日開催】持続可能な“暮らしの足”を考えるフォーラムin東北2018秋 FAX 参加申込用紙

「持続可能な“暮らしの足”を考えるフォーラムin東北2018秋」実行委員会事務局 宛

FAX 022-748-4552

代表 連絡 先	団体名 組織名	
	電話番号 (当日連絡用)	
	E-mail (事前連絡用)	
参加者		
	お名前	役職
1		
2		
3		
4		
事前アンケート 地域支えあいの移動に関して、困っていること、登壇者に聞いてみたいことは何ですか		